

よいところ発見シート

氏名 ()

思い出す場面：授業中・給食当番・係活動・清掃・東京班行動の計画づくり・東京班行動中など

[illegible]

今日の取組を振り返って、感じたり、考えたりしたことを書こう！

「2－1 絆シート」(基本形)

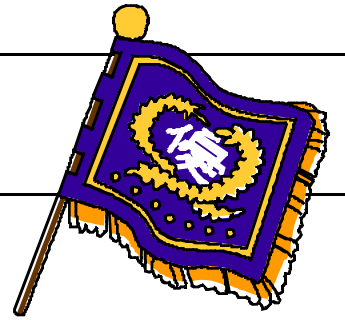
～ 一人一人の頑張りが2－1を支えている ～

番 氏名

体育祭の目標

クラス

個人



頑張리カード

よい

頑張리カード

よい

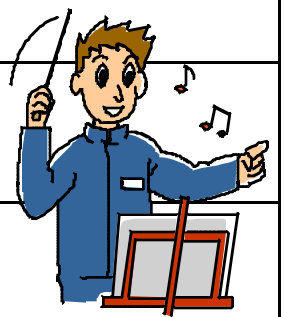
体育祭を通して学んだこと



合唱コンクールの目標

クラス

みんなのために
できること



頑張리カード

よい

頑張리カード

よい

体育祭・合唱コンクールを通して学んだこと・気持ちの変化



体育祭に向けて

(2年 組 番・名前)

(1) 体育祭をとおして、2年1組がどんなクラスになればいいと思いますか。

--



(2) 体育祭は楽しみですか？
また、その理由も書いてください。

- 1 楽しみではない。
- 2 あまり楽しみではない
- 3 どちらともいえない
- 4 やや楽しみ
- 5 楽しみ

理由

--

(3) ①体育祭で、出場する種目はなんですか。

②(出場種目の決定にあたっては、本当にでたかった種目でない場合もあったかもしれませんが)今、どんな気持ちで出場種目に取り組もうと思いますか。

① チームジャンプ	②
① 全員リレー	②
①	②
①	②

(4) クラスの仲間が、各種目で十分に力が発揮できるために、自分にできることはどんなことが考えられますか。

--



(5) 現段階で、体育祭に向けて頑張っているなと思う人はだれですか。

また、どんなところを頑張っていると感じますか。

(選手決めの時、練習中、作戦の話し合い、学級旗づくりなどを思い出してください)

人	理由(こんな頑張りがみられる！)

※ 「頑張る」とは、特別な活動だけでなく、クラスの活動に前向きに取り組んでいるすべての活動です。

体育祭を振り返って

(2年 組 番・名前)

(1) 体育祭では、自分が出場した種目に全力で取り組みましたか。また、その理由を書いてください。

【1 全力で取り組めた 2 けっこう全力で取り組めた 3 あまり全力で取り組めなかった 4 全力で取り組めなかった】

出場種目	自己評価	理由（取り組めなかった理由）
チームジャンプ	1 2 3 4	
全員リレー	1 2 3 4	
	1 2 3 4	
	1 2 3 4	



(2) 体育祭を通して（練習から本番）、クラス目標「目指せ優勝！みんなで見せよう 1組の団結力 そして全力は美」を達成しようと活動できましたか。そのために、どんな取り組みができましたか。

【1 よくできた 2 けっこうできた 3 あまりできなかった 4 できなかった】

自己評価	できたこと（できなかったこと）
1 2 3 4	



(3) 体育祭を通して、友だちのよいところを見つけ、「頑張りカード」に記入できましたか。また、友だちからカードで自分の頑張りや努力を認めてもらい、どう感じましたか。

【1 よくできた 2 けっこうできた 3 あまりできなかった 4 できなかった】

自己評価	「頑張りカード」で自分の頑張りや努力を認めてもらった感想
1 2 3 4	

(4) 体育祭を通して（練習から本番）、「頑張っていたな」と思う人は誰ですか。また、どんなところを頑張っていたなと感じましたか。

（選手決めの時、練習中、作戦などの話し合い、学級旗づくり、本番などを思い出してください）

人	こんな頑張りがみられた！	人	こんな頑張りがみられた！

(5) 体育祭を通して、大切だと感じたことや、合唱コンクールに向けて生かしていきたいことなどを書いてください。

--

合唱コンクールに向けて

H18. 10. 17

(2年 組 番・名前)

(1) スバリ！どんな合唱コンクールにしたいですか。

--

(2) 合唱コンクールの練習が始まって、1週間がたちましたが、今現在の「クラス」と「自分自身」の協力性は、何%ぐらいだと思いますか。そう思った理由を思いつくまに書いてください。

クラス	...	協力性	%
-----	-----	-----	---

理由

自分自身	...	協力性	%
------	-----	-----	---

理由

(3) クラスが協力し合うことは、なぜ必要だと思いますか。

--

(4) 合唱コンクールのクラス目標を達成するために、自分自身どんなことができますか。

クラス目標 金賞めざして 創ろう2-1のハーモニー 深めようみんなの絆
--

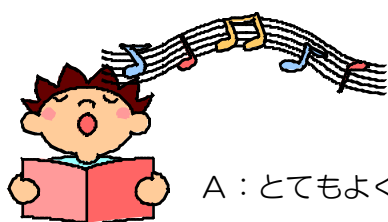
学校で何ができる？	家で何ができる？

(5) もっともっとすばらしい「木琴」を創るために何かいい作戦、改善点がありますか。

--

(6) みんなに一言！

--



協 力 カ ー ド

2年1組 番 氏名

A：とてもよくできた B：よくできた C：少しできた D：まだまだ

おもな項目	日(月)	日(火)	日(水)	日(木)	日(金)
(1)精一杯の声で歌う（強弱をつける）					
(2)練習時間を大切にする（時間を守る・練習中心だけない）					
(3)CDを毎日聴いて、音程や強弱を覚える					
(4)友だちを責めない					
(5)人（リーダー）任せにしないで、進んで練習に取り組む					
(6)帰りの会が早く始められるように行動する					
(7)					

今週のよくなった点や反省点	来週の目標(自分が行うこと)	先生より

合唱コンクールに向けて、みんなで頑張ってきたこと

H18. 10. 24

(2年 組 番・名前)

いよいよ、みんなが頑張ってきた合唱コンクールまであと1週間。みんな本当によく頑張ってきたと思います。自分が、そして2-1がみんなで頑張ってきたことを振り返ってみよう。

- (1) あなたもたくさん頑張ってきたことがあると思います。あなたは、個人的に、またクラスのためにどんなことを頑張ってきましたか。合唱コンクールのために頑張ってきたことを具体的に書いてください。

個人的に

クラスのためになること

- (2) 合唱コンクールの練習を始める前と、今までの間に自分自身の中で、気持ちが変わったり、考え方が変わったり、何か変わってきたことがありますか。(こんなことに気付いた、こんな気持ちになった、こんな風にするようになったでもよいです。)

- (3) 合唱コンクールの練習を始める前と、今までの間にクラスの様子や雰囲気が変わってきたことがありますか。(こんな様子が見られるようになった、雰囲気がこう変わってきたでもよいです。)

- (4) 合唱コンクールで、どんな「木琴」を歌いたいですか。

学級活動学習指導案

平成18年10月27日 第4校時
〇〇市立〇〇中学校 2年〇組教室 指導者 〇〇 〇〇

授業の視点

「頑張りカード」を交換したり、「振り返り用紙」を用いて合唱コンクールに向けた活動を振り返らせたりしたことは、クラスの一員としての達成感を味わわせ、級友との連帯感を高めるために有効であったか。

- I. 題材名 合唱コンクールを成功させるために
(1) 学級や学校の生活の充実と向上に関すること)

II. 題材設定の理由

(1) 生徒の実態

本学級は、男子12名、女子22名、合計34名で構成されており、生徒は、明るく元気で、楽しい雰囲気の中で生活している。授業にも活発に取り組み、積極的に挙手や発言ができる生徒も見られる。しかし、授業中けじめがつかなくなったり、当番活動や班活動などで自分の役割に取り組めなかったりする生徒がいても、注意し合うことは少ない。また、表面的に仲が良いようであっても、相手の気持ちを十分考えられない言動も見られる。

4月の学級目標を決める際に、「どんなクラスにしたい？」と質問したところ、「仲がよいクラス」「協力的なクラス」など、級友との関わりを大切にしていきたいといった内容の意見が大半を占めた。5月下旬に行われた東京班行動（校外学習）の事後の振り返りでも、班行動について「協力し合えた」などの前向きな感想が多かった。

しかし、東京での班行動に向けた計画を立案する場面については、「自分の行きたい場所を押し通してしまったり」「班長任せで協力できなかった」といった反省もあり、級友との関わりを大切にしたいという気持ちはあるが、具体的な言動が十分ではなかった。

また、体育祭前後にとった意識調査や振り返りは、以下のようであった。

- ア 体育祭や合唱コンクールを通して、2年1組がどんなクラスになればいいと思いますか。(33人実施)

- ・みんなで協力し合えるクラス……19人
- ・まとまりがあるクラス……5人
- ・助け合えるクラス……4人
- ・仲が良いクラス……2人
- ・絆が深まったクラス……2人
- ・明るいクラス……1人

- イ クラスの仲間が十分に力を発揮できるように、自分にできることはどんなことですか。(33人実施)

- ・クラスの活動で自分の力を出す……10人
- ・一生懸命応援をする……9人
- ・仲間にアドバイスする……9人
- ・仲間を励ます……5人

- ウ 体育祭に向けたクラスの活動に協力できたと思いますか。(33人実施)

(※協力するとは、ただクラスの活動に参加するだけでなく、「クラスのために自分のもっている力を出し切る」ことと確認後の振り返り)

- ・①とてもよくできた…………… 5人
- ・②よくできた…………… 8人
- ・③少しはできた…………… 17人
- ・④不十分だった…………… 3人

エ ウで③④と回答した理由（複数回答）

- ・チームジャンプで精一杯のかけ声を出せなかった…………… 10人
- ・人（リーダー）任せにしていたところがある…………… 6人
- ・クラス練習が始まって友だちと話をしていたことがあった… 4人
- ・練習中ふざけていたところがある…………… 3人
- ・練習開始時間に行かないことがあった…………… 2人

調査の結果やこれまでの言動から、生徒は理想とするクラス像を抱いているが、実際には自己の意見や感情を主張し、自分で願うほど級友と協力できない場面が見られる。また、集団における所属感や連帯感が十分とは言えず、集団の一員としての喜びや達成感が味わえていないように感じる。

（２）題材観

生徒を取り巻く社会環境は、情報化、核家族化、価値観の多様化、物質的な豊かさや便利さなどの変化や特徴があり、これからの変化は今後ますます大きくなっていくと予想される。そして、その変化は生徒の生活の中にも密接に結びついている。一方、急速に変化する社会にあって、生徒一人一人が豊かな人間性をもち、自ら学び自ら考え、自ら解決していく力など「生きる力」を育成していくことが強く求められている。

そのような力を育成していくためにも、学校における生徒のさまざまな活動の基盤である学級において、一人一人がさまざまな活動の中で望ましい人間関係の構築を図り、所属感を抱くことができるようにしていくことが大切である。そこで、学校行事を通して、互いのよさを認め合い、目標を達成しようと協力し、活動することのすばらしさや大切さを体験的に学ばせたいと考えた。

学校行事には、級友と関わり、時には自己の感情を抑え、学級集団のために活動する場がある。また、学校行事に向けた個人や学級の目標をもち、その目標達成を目指して活動するなかで、生徒は多くのことを学び、成長するものである。

そこで、本題材では合唱コンクールに向けて、生徒が学級として何を目標にし、個人として何を目標にするか、そして、それらの目標に向けて一人一人に何ができるかを具体的に考え、実行する。その過程で、級友の取組からよさを見つけ、認め合えるような振り返りを行うことで、学級のためになる自身の役割を見出し、目標達成に向けて協力できるようになると考える。このような活動を通して、互いのよさを認め合い、協力できる学級集団を形成していきたいと考える。

Ⅲ．目 標

- ・合唱コンクールに向けた活動を通して、互いのよさの認め合い、目標を達成しようと協力し、クラスのために活動する意欲を高め、態度を育てる。
- ・合唱コンクールに向けた活動やその振り返りから、クラスのために取り組むことの価値について理解を深める。

IV. 指導方針

- 生徒が主体的で計画的な学級活動を企画・運営できるように、実行委員（学級委員、指揮者、伴奏者、パートリーダー、副リーダーで構成）を中心に活動させる。
- 「頑張りカード」を活用し、合唱コンクールに向けた級友の頑張りを認め合えるようにする。
- 生徒が評価項目を考え、選定した「協力カード」で、毎日、自分自身の活動を自己評価させ、クラスの活動に協力しようとする意識を高める。
- 「協力カード」や「振り返り用紙」などで活動を振り返る場面を設け、クラスや自分自身の成長や改善点に気付かせ、次の活動に結びつくようにさせる。

V. 指導計画

日 時	活動の場	活動の主体	活 動 内 容
10 / 6	学級活動	全 員	・ 協力するとはどんなことか確認し、体育祭への取組を振り返る。 ・ 「協力カード」の評価項目を考える。
10 / 6	放 課 後	実行委員	・ 「協力カード」の評価項目を決める。 ・ 翌週の練習計画を話し合う。
10 / 10	短 学 活	全 員	・ 合唱コンクールのクラス・個人目標を決定する。
10 / 10 から	常時活動	各パート 全 員 全 員	・ パート別、全体練習を行う。 ・ 「協力カード」で自己の活動を振り返る。 ・ 「頑張りカード」で級友の頑張りを認めたり、アドバイスしたりする。
10 / 13 10 / 20	放 課 後	実行委員	・ 翌週の練習計画を話し合う。 ・ 各パートの改善点を出し合う。
10 / 24	短 学 活	全 員	・ 合唱コンクールに向けたクラスや自分自身の活動を振り返り、「振り返り用紙」に記入する。
10 / 25	短 学 活	全 員	・ 合唱コンクールに向けたクラスの活動を振り返り、「頑張りカード」に一言メッセージを書く。
10 / 27 (本時)	学級活動	全 員	・ 合唱コンクールに向けて全員で頑張ってきたことを振り返る。
11 / 1	短 学 活	全 員	・ 合唱コンクールを振り返る意識調査を行う。

VI. 本時の学習

(1) 本時の目標

合唱コンクールに向けた活動の振り返りを通して、クラスの一員としての達成感を味わわせ、級友との連帯感を高める。

(2) 準 備

教師：ビデオ機器、生徒一人一人に一言メッセージを書いた「頑張りカード」、感想用紙

生徒：「振り返り用紙（合唱コンクールに向けて、みんなで頑張ってきたこと）」、級友一人一人に一言メッセージを書いた「頑張りカード」

(3) 展 開

生徒の活動	時間	活動への支援及び留意点
1. 学級委員が、合唱コンクールに向けて今までみんなで頑張ってきたことの振り返りを行うことを伝える。 2. 合唱コンクールに向けた活動を振り返るビデオを視聴する。 3. 前日に書いた「頑張リカード」の一言メッセージを一人一人全員に手渡す。 4. 級友からもらった「頑張リカード」を読み、感想を書く。	25	・活動1～3は学級委員の司会で進行させる。 ・学級委員とは事前に打ち合わせを行い、自信をもって進行できるようにさせる。 ・必要に応じて補足する。 ・学級委員が編集に協力したビデオの視聴を通して、自分や級友の取組の様子やその頑張りを再確認させたり、自分の目では見られなかった級友の頑張りに気付かせる。 ・学級委員は、ビデオ視聴中に各活動場面の簡単な説明を行う。 ・「頑張リカード」は、事前に一人一人全員に向けて記入させておく。 ・「頑張リカード」を交換し合うことで、級友の頑張りを互いに認め合えるようにする。 ・進め方として、学級委員が本人の所に行って手渡し、その後、1班から順に同様に手渡しを行うよう説明する。 ・教師からも全員に一言メッセージを手渡し、合唱コンクールに向けた生徒一人一人の頑張りを認める。 ・司会を務めた学級委員の努力を賞賛し、みんなで認め合える雰囲気をつくりたい。 ・一人一人が、クラスのために自分にできることを行ってきたことを賞賛する。
5. 合唱コンクールに向けたクラスの活動を振り返る。 ①自分が変わったところ ②クラスがよくなったところ 6. 「クラスがよくなった理由」と「一人一人が頑張れた理由」を考える。	25	・一人一人が意見交流に参加できるように、事前に「振り返り用紙」に記入させておく。 ・指名し、①「自分自身の中の気持ちや考え方の変化」②「クラスの様子や雰囲気の変化」を「振り返り用紙」を見ながら発表するように伝える。 ・生徒の意見は、共感的に聞くとともに、他の生徒に「自分にはそんな変化はない?」「クラスがそう変わったと思わない?」と投げかけることで、個人やクラスの成長をクラス全体で確認させる。 ・個人の成長（頑張リ）がクラスの成長（頑張リ）に、また、クラスの頑張リが個人の頑張リにつながっていることに気付かせたい。

評価項目

- ・クラスのために頑張ってきてよかったという気持ちになっている。
(発言、感想用紙)
- ・自分やクラスの変化（成長）に気付いている。(発言、振り返り用紙)

合唱コンクールを振り返って

H18. 11. 1

(2年 組 番・名前)

- (1) 合唱コンクールを振り返って、「クラス」と「自分自身」の協力性は、何%ぐらいになったと思いますか。そう思った理由を思いつくままに書いてください。

クラス	…	協力性	%	自分自身	…	協力性	%
理由				理由			

- (2) 合唱コンクールに向けて(練習から本番)、クラスの活動に協力的に取り組むことができましたか。また、1、2をつけた人は、よくできたことを、また、3、4をつけた人は、1、2にならなかった理由を書こう。
【1 とてもよくできた 2 よくできた 3 少しはできた 4 不十分だった】

自己評価	1、2をつけた人は、よくできたこと	3、4をつけた人は、1、2にならなかった理由
1 2 3 4		

- (3) 体育祭から合唱コンクールを通して、友だちのよいところを見つけ、「頑張りカード」に記入できましたか。また、友だちからカードで自分の頑張りや努力を認めてもらい、どう感じましたか。
【1 とてもよくできた 2 よくできた 3 少しはできた 4 不十分だった】

自己評価	「頑張りカード」で自分の頑張りや努力を認めてもらった感想
1 2 3 4	

- (4) クラスの「協力性」を高めたり、「絆」を深めたりするために、「頑張りカード」を使ったことは、よかったですか。(Oをつける)

1 とてもよかった 2 よかった 3 少しよかった 4 よくない

- (5) 友だちから自分の頑張りや努力を認めてもらう「頑張りカード」は、どんなよい点(効果)があったと思いますか。(カードを書くようになって、こういう風になった、カードをもらって、こういう風になった、という書き方でもよいです。)

- (6) 合唱コンクールを通して、学んだこと、大切だと感じたことや、気付いたことはどんなことですか。